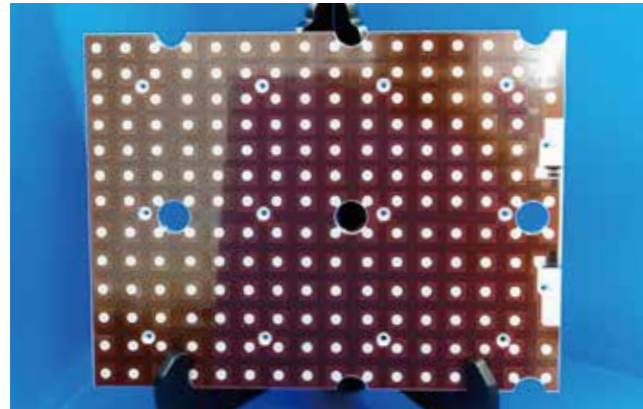


## 製品例

### ガラス把持用ハイブリッドチャック



寸 法	Ion Pad : $\phi 5\text{mm} \times 0.1\text{mm}$ (合計204ヶ所) ESC : $300\text{mm} \times 250\text{mm}$
構成材質	ベース : A5052P ESC : ポリイミド Pad : 特殊樹脂コーティング
把持対象物	ガラス基板
使用雰囲気	大気中～真空中

※本製品は静電チャックとIon Padのハイブリッドチャックです。

### 高速搬送用エンドエフェクタ



Ion Pad 拡大

寸 法	Ion Pad : $\phi 3\text{mm} \times 1.0\text{mm}$ (合計4ヶ所)
構成材質	ベース : Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> Pad : 特殊樹脂コーティング
把持対象物	Siウェハ サファイヤ 石英ガラス
使用雰囲気	大気中～真空中

「Ion Pad」についてのお問い合わせはこちら



株式会社クリエイティブテクノロジー  
〒213-0034 神奈川県川崎市高津区上作延507-1  
☎ 044-853-1757    ✉ info@createch.co.jp  
☎ 044-861-5096    🌐 http://www.createch.co.jp/



※カタログの内容は予告無く変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※カタログの写真や色は印刷により若干異なる場合があります。  
※このカタログの制作は2014年11月です。



#### 注意事項

- ご使用およびメンテナンス方法については弊社推奨方法にて行ってください。
- 本来の目的以外には使用しないでください。

※詳細はお問い合わせください。

# ION PAD

CREATIVE TECHNOLOGY

## Ion Padの技術

Ion Padは特殊樹脂コーティングとベース基材からなり、Ion Padと対象物の界面に、化学的または物理的結合力を発現させるツールです。界面の結合力を利用しているため、対象物を把持する際は電気、バキュームなど外部からのエネルギー供給を必要としません。そのため電気配線やエア配管が不要であり、設備の簡易化が可能で新しい把持機構です。また環境にやさしいクリーンな製品です。

### 01 フラットなワーク把持に最適

把持原理が機械的結合によるものではなく、物理的または化学的なものであるため、Siウェハやディスプレイガラスのような鏡面仕上げになっているワークを把持することが可能です。



### 02 真空中でも使用可能

把持原理が吸盤のように差圧を利用したのではなく、物理的または化学的なものであるため、真空中での把持が可能です。



## ION PADの特長

### 03 省エネ・省スペース

Ion PadはPad表面と把持対象の表面の相互作用を利用した把持機構を有する製品です。真空機構や電気印加などの外部からのエネルギー供給を必要としない新しい把持機構です。



### 04 繰り返し使用可能

硬化型の接着層ではなく、安定した特殊樹脂コーティングの特徴を維持できるため、繰り返し使用できます。パーティクルの付着などは、洗浄後再使用できますが、キズや表面の摩耗などは、Pad交換の対象となります。



※掲載の写真はイメージです。

## 主な種類

Ion Padは表面を滑らかに仕上げた粘着タイプと、微細な凹凸を形成した非粘着タイプの2種類があります。

主にガラスやフィルムの把持には粘着タイプが用いられ、滑り止めには非粘着タイプが用いられます。対象物、用途や環境により最適なIon Padの設計をご提案いたします。

### 粘着タイプ

ガラスやフラットパネルディスプレイの貼り合わせなどにご利用いただけます。



### 非粘着(滑り止め)タイプ

シリコンウェハの移動時の滑り止めなどにご利用いただけます。高速でも滑らないので生産性アップも期待できます。



### ■ 仕様例

種 類		粘着タイプ	非粘着(滑り止め)タイプ
把持面	材 質	特殊樹脂コーティング	
	厚 み	0.1mm または 1.0mm ※バックアップフィルムや基材を含みません	
	硬 度	ゴム硬度 55°	
	不純物分析	Na : 0.56ppm ・ Al : 0.53ppm ・ Fe : 3.2ppm ・ Ni : 0.07ppm ・ Zn : 0.16ppm ※試験方法 : ICP-MS	
使用条件	温 度	0°C~100°C	0°C~150°C
	環 境	大気、真空およびその他ガス雰囲気	
把持力 <sup>※</sup>	種 類	粘着タイプ φ3mmのPadを4個実装	非粘着(滑り止め)タイプ φ3mmのPadを4個実装
	引き剥がし方向	>100gf 荷重50gfを5秒間かけた後の引き剥がしに要する力	≒ 0gf 荷重50gfを5秒間かけた後の引き剥がしに要する力
	ズレ方向	> 60gf Siウェハに荷重50gfを載せてズレ始める力	> 60gf Siウェハに荷重50gfを載せてズレ始める力
構 造			

※把持力は上記条件での測定結果です。参考値であり、保証値ではございません。